

カラー	スリランカ	18
巻頭言	20
講演	● 明日を生きる	20
特集	● スリランカ訪問記	50
カラー	■ スリランカの旅	65
追悼	● 洞穴に栖む美女たち シーギリヤ・レデイの誘い	73
	● 謹んで驚見透玄老師のご遷化を悼み御法愛を深く感謝し奉る	87
連載	● いのちは永遠に今ぞ花咲く	94
	● くらしの中で読む『正法眼蔵』	97
留学記	● 忘れえぬ人々(2)	105
	● 黒田方丈さまは仏心の声を聴いていた	113
特別寄稿	● 日本に留学して	114
	● 第九回海外派遣留学僧決定	120
カラー	■ 永平寺と総持寺祖院参拝の旅	121
	● 善光寺海外留学僧派遣育英会の総会	136
	● 愛知学院長小出氏が顧問に就任	140
声(新企画)	142
善光寺ニュース	150
読者のたより	158

題字・さし絵
グラビア

伊藤三喜庵
田村 仁

卷 頭 言

今から四十二年前、サンフランシスコ対日講和会議の際、セイロン（現・スリランカ）を代表して出席したジャヤワルデネ前大統領（当時・大蔵大臣）は、

人はただ、愛によつてのみ

憎しみを越えられる

人は、憎しみによつては

憎しみを越えられない

と、『法句経』の言葉を引用して、連合国側に“寛容と愛”の精神で日本を擁護すべきだと強調し、ソ連などが提出した日本分割案に強力に反対し、さらに対日賠償請求権を放棄しました。

これは今日の日本の繁栄を考える時、忘れてはならない大事なことであり、一昨年鎌倉大仏の左側に同氏の記念顕彰碑が建立されたのもそのためであります。

このスリランカに善光寺海外留学僧派遣育英会ではこれまで二名の留学僧を派遣しておりますが、今回スリランカ上座部仏教の比丘を日本留学僧として採用しましたので、これを機に、相互理解を深め、今後の友好親善の方途をさぐるべく、昨秋スリランカを訪問しました。

さいわい、仏教界の最長老を顧問に推戴することができ、また大統領とも親しく面接の機会を得て、当育英会の事業を伝え、高く評価していただきました。これはまことに意義深い成果で、今後の明るい進展が期待されます。

次に、当育英会の顧問として、運営にいろいろお力添いを賜われました、前大本山総持寺祖院監院鷲見透玄老師が昨夏ご遷化なられました。茲にご報告申し上げますと共に深く哀悼の意を捧げるものであります。

最後に、『成寿』の掲載内容について、いろいろご助言も頂戴してありますし、逐次向上を計って参ります。何卒よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

合掌